

親子ふれあいフェスティバル②（運動会）の 取り組み

「バグズ カーニバル」 玉入れ編



きふひがしょうちえん


玉入れ遊び「投げて入ると面白い」

わあ、高いなあ！



今だ！たくさん入れよう。





こあら組の子どもたちは、なつめ組やたいよう組の行っている玉入れではカゴが高くてなかなか届かないため、大人がカゴを持ち、高さを調整することができる追いかけ玉入れを行いました。


カゴを低くしてチャンスタイムを作ることで、玉が入る気持ちよさを味わっていました。カゴを追いかけることも楽しいのです。

毎日、玉入れを繰り返す中で、段々増える仲間

入れて！！



それ～！




園庭では、なつめ組やたいよう組が
高いところにあるカゴに向かって玉
入れを行っていました。

みんなで一つのカゴを目掛けて玉入れ！



やったあ、
入った！！

もっと遠くからでも
投げれるよ！



学年に応じて遠くから投げるなど自分なりに難易度を変えることで、自分の力に挑戦する姿がありました。


自分なりに決めたところから入ると気持ちいい。自分との戦いですね。

赤チームと白チームに分かれて対決！



絶対勝つぞ～！！

負けないぞ～！




次に、赤チームと白チームに分かれて玉入れを行いました。これからは、自分だけでなく、チームでの対決になります。
「絶対勝つぞ〜！」

2回目の対決！



もう一回勝つぞ～！




1 回目は、赤チームが負けましたが、
「もう一回このまま行っちゃうから
ね」とやる気満々だったり、白チーム
の子が赤チームにかわったりするなど、
一人一人が考えて、2回目に臨みました。

年少・年中・年長児、みんなで力を合わせて

並べてみよう！
白の方が多いよ。

どっちがたくさん
あるのかな。





並べて多い方が勝ちという新たなアイデアを知らせることで、子どもたちの遊びに対するバリエーションが増え、より楽しくなります。

並べる時は真剣そのものの、どちらが多いのか期待感をもって並べている姿がかわいらしいですね。

年少・年中・年長児、みんなで力を合わせて

赤チーム！！



どっちが多い？

今回は赤チームの勝ち。

負けて悔しい子もいましたが、それは一生懸命に遊んだからこそ。

また、負けても平気という言葉から、悔しいけど、気持ちに折り合いをつけて、相手に拍手を送る姿も素敵です。

勝ち負けがあるからこそ、子どもは必死に遊ぶし、相手のことも考えようとしています。

このように、学年が入り混じって遊ぶ中でいろいろなことを感じ、考え、伝え合っています。

これが本園の良さであり、子どもたちがいろいろな感情を抱き、共に育ち合う姿につながっているのです。

親子ふれあいフェスティバル②（運動会）の 取り組み

「バグズ カーニバル」 綱引き編



きんぎょがしやうちえん

綱引き遊び

引っ張るぞ！えいえいお～！



やったあ！勝った！！



ロープを用意すると、子どもたちは引っ張って遊び出しました。日常生活の中で、引っ張るという動きはそれほど多くはありません。だからこそ、意図的に遊びに取り入れることで引っ張るという動きの面白さや思い切り力を発揮する心地よさを経験できるようにしています。

安全面を考慮しつつ、こあら組が綱引きを始めると、次々に他のクラスの子どもたちも加わってきました。


「大人対子どもでやりたい！！」挑戦したい気持ち

先生には負けないぞ！



先生たちは強いんだぞ！！






遊び終わった子どもたちが一方に集まり、
「先生対子どもでやりたい！」と言ってき
ました。
その思いに応えようと大人を集め、勝負す
ることにしました。
一進一退の攻防の末・・・。

「まさか、子どもチームが負けるなんて・・・」

完全勝利～！



大人げなく、大喜びの先生たち！



勝ったのは、大人チーム！！
先生たちは大喜び。本当に嬉しかった
のです。

大人げなくはしゃぐ先生たちに、子どもたちの目の色が変わりました。


どうしたら先生チームに勝てるのか相談！！

もっとたくさんの
子どもたちを
集めてこよう！

もっと思いっきり
引っ張ればいいんだよ。

声を合わせれば
いいんじゃない？





たいよう組が集まり、相談を始めました。

「もっとたくさんの子どもたちを集めてこよう」、
「もっと思い切り引っ張ればいいんだよ」、「声
を合わせればいいんじゃない？」など思い思いに
作戦を考えました。


そして、なつめ組の子どもたちと共に、参加して
いなかった子どもたちを集めて、子どもたちはほ
ぼ全員集まりました。

子どもの数が一気に増えた！！子どもの力の見せ所



次は負けないぞ～！

今度こそ、
絶対勝つんだ～！！




「今度こそ勝つぞ！！」
子どもたちの気持ちが一つになりました。
「よいしょ、よいしょ」先程とは、ぐっ
と力が強くなっていました。子どもの数
も関係していましたが、絶対勝ちたいとい
う強い気持ちも力になっていました。

年少・年中・年長児、みんなで力を合わせて

さっきより、
強くなっている！

もっと、
引っ張って！！





大人チームも必死です。
絶対に負けたくない、その思いで力を
合わせて綱を引っ張りましたが・・・。

「とうとう、大人に勝った！」作戦成功！！

ヤッホ～！
勝ったぞ～！！

やったあ！



見事、子どもチームの勝ち！！
子どもたちは飛び跳ねるように喜びました。
「大人に勝ちたい！」と思い、作戦を立て、
子どもたちの心が一つになりました。一人
ではできないことも、友達と力を合わせると
できる。
綱引きを通して、そんな思いを抱いたこと
と思います。